|  |
| --- |
| **国　語　科　単　元　構　想　シ　ー　ト** |
| **単元名**主教材：補助教材： | 時期 |  |
| 対象学級 |  |
| 生徒数 |  |
| 担当者 |  |
| １　単元の目標（何ができるようになるか） |
| 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力等 | 学びに向かう力等 |
| ・ | ・ | ・ |
| ２　単元で働かせる「見方・考え方」 |
| ○○○ |
| ３　単元に位置付けた「課題解決的な言語活動」と「期待する姿」 |
| 【単元に位置付けた課題解決的な言語活動】 |
| 何を認識して | どのようなことを思考し | どのように表現するか |
|  |  |  |
| 【期待する姿（ゴール像）】 |
|  |
| ４　単元の評価規準 |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|  |  |  |

【様式　単元構想シート】

|  |
| --- |
| 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて（国語科における授業改善の視点） |
| 主体的な学び（学習への興味や関心を高める場面、学習の見通しを持つ場面、学習を振り返り次につなげる場面の設定） | 対話的な学び（自己の思考を広げ深める場面の設定） | 深い学び（見方・考え方を働かせながら思考・判断・表現する場面の設定） |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| ５　単元の指導と評価の計画（全　時間） |
| 時間 | 学習過程 | 【評価の観点】評価規準〔評価方法〕 | 学習課題（■）と主な学習活動（◎）※学習活動を複数記述した場合，重点（◎），それ以外（○） |
| 単元の中で「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の実現を目指す主な場面 |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  |  | ■◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |

※「主体的・対話的で深い学び」は，１単位時間の授業の中で全てが実現されるものではなく，単元や題材のまとまりの中で，例えば主体的に学習を見通し振り返る場面をどこに設定するか，グループなどで対話する場面をどこに設定するか，学びの深まりを作り出すために，子供が考える場面と教員が教える場面をどのように組み立てるか，といった視点で実現されていくことが求められると「答申」で述べられています。